



リリース 14.0 の新機能

- [Jabber エンドユーザのコンテンツ \(Cisco Webex ヘルプセンター\)](#) (1 ページ)
- [ビルド番号](#) (1 ページ)
- [新規および更新済み機能](#) (3 ページ)
- [EMM クライアント](#) (7 ページ)

Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター)

Jabber クライアントに関する情報は、<https://help.webex.com/ld-n1uv5wq-CiscoJabber/Jabber> から確認できます。ヘルプセンターには、Jabber 機能の使用に関する記事があります。ヘルプセンターを使用して、個々の記事に関するフィードバックを提供したり、新しい記事を要求したりすることができます。

ヘルプセンターでの検索には、製品、リリース、アクティビティ、オペレーティングシステム、およびその他のカテゴリによって結果を絞り込むための一連のフィルターがあります。

ビルド番号

Jabber for Windows

バージョン	ビルド番号
14.0.5	14.0.5.57306 Build 307306
14.0.4	14.0.4.56553 Build 306553
14.0.3	14.0.3.56354 Build 306354
14.0.2	14.0.2.56216 Build 306216
14.0.1	14.0.1.55914 Build 305914

バージョン	ビルド番号
14.0	14.0.0.55563 Build 305563
12.9.6	12.9.6.55898 ビルド 305898
12.8.6	12.8.6.55855 ビルド 305855
12.7.5	12.7.5.55797 ビルド 305797

Jabber for Mac

バージョン	ビルド番号
14.0.5	14.0.5.307306
14.0.4	14.0.4.306555
14.0.3	14.0.3.306210
14.0.2	14.0.2.305994
14.0.1	14.0.1.305914
14.0	14.0.0.305556
12.9.7	12.9.7.305996

DownloadURL

自動更新用 XML ファイルの DownloadURL ファイル要素は、次のとおりです。

リリース	File Name
14.0.5	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.5.307306-120915339-MCwCFB0R1QnEv2SE_OS&aPKM+Y02RwQ_AhQY0dU2ZnmWCzDvtvVFOL6s2MZw!!zip
14.0.4	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.4.306555-120920848-MC0CFQCHRgC8RejyghHszOgJlpdNixANigIUYoiUnZVYrczd5NE4Oe+Jji58Ves!.zip
14.0.3	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.3.306210-121263735-MC0CFQCMp4sMg84kwXClsAAOWT8fx0iyOAIUFi7AbGK4A82BqzV+Fs8K0rOAgz!!zip
14.0.2	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.2.305994-120356597-MCwCFGciEbl3_l56lVjoGut9AW4YVBzKAhQcXqP1DqzqTCzYXG8jxfZ4abe3bQ!!zip
14.0.1	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.1.305914-121132537-MCwCFB_ggNA9BHeeV5ddU3pdaMWmoVWuAhQ4ig+Z+3TFGgRYH91FrfUSN+QcnA!!zip
14.0	Install_Cisco-Jabber-Mac-14.0.0.305556-120486118-MCwCFAY4Fp12hyYxYCICCFNfNyA9c3Fm0AhRV57Rfc5glleofu3bQ5aU2j2FbGA!!zip
12.9.7	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.7.305996-118774040-MC0CFEvHBdogP+Qq90_haf4CNWE9q+hTAhUAlIuRvrTqfpDLS43sSw3gdkr8Cto!.zip

DownloadURL ファイル要素は、Cisco Jabber for Mac インストール ファイルを参照します。更新サーバのインストール ファイルの名前は、この DownloadURL ファイル要素の名前と一致するように変更する必要があります。

ユーザがクライアントを手動でインストールする場合は、手動インストールファイルをダウンロードすることもできます。



(注) DSA 署名を正常に完了させるには、特殊文字をエスケープするように Web サーバを設定します。たとえば、Microsoft IIS でのオプションは **Allow double spacing** です。

新規および更新済み機能

Android OS 12 のサポート

14.0.3 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	なし	なし	あり

Jabber は Android OS 12 をサポートするようになりました。

モバイルおよびリモートアクセス (MRA) での自動アップグレードのサポート

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	あり	—	—

Mac 版 Jabber は、MRA での自動アップグレードをサポートするようになりました。

CMS : ロビー制御

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応	対応	対応	対応

ロックされた CMS 電話会議のユーザーは、ロビーから参加者を選択して、会議への参加を許可できます。会議をロック解除する必要はありません。

MRA なしの ChromeOS サポート

14.0.1 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	対応

Android 版 Jabber は、MRA なしで ChromeOS をサポートするようになりました。

初回体験の無効化

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応	—	—	対応

リセットまたはキャッシュをクリアした後の初回体験ダイアログを無効にできるようになりました。詳細については、『Cisco Jabber 14.0 のパラメータ リファレンス ガイド』[英語]の「EnableFTE パラメータ」を参照してください。<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>

iOS 15 のサポート

14.0.3 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	なし	あり	なし

Jabber は iOS 15 をサポートするようになりました。

iOS ダークモード

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	なし	あり	なし

iOS および iPad ユーザーは、ダークモードを含む Jabber テーマを設定できるようになりました。

モバイルおよびリモートアクセスの IPv6 サポート

14.0(4) でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応	対応	対応	対応

リリース 14.0.4 以降、MRA を介した Jabber クライアントからの IPv6 接続がサポートされるようになりました。

クライアントへのビデオ コミュニケーション サーバー エッジ (VCSE) 接続は IPv6 をサポートしていますが、Unified Communication Manager (UCM) へのビデオ コミュニケーション サーバー コア (VCSC) 接続は引き続き IPv4 です。この不一致により、IPv6 経由で UCM に登録す

るオンプレミスクライアントが MRA 経由でクライアントに接続するときに、いくつかの制限が発生します。

- 通話は音声のみをサポートします。ビデオを利用できません。
- [保留/再開] は使用できません。

その他の高度な通話機能は、オンプレミスの IPv6 クライアントと IPv6 MRA クライアントの間では機能しない場合があります。

macOS Big Sur のサポート

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	あり	なし	なし

Jabber は macOS Big Sur をサポートするようになりました。

macOS Monterey のサポート

14.0.3 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	あり	なし	なし

Jabber は macOS Monterey をサポートするようになりました。

モバイルおよびリモートアクセス (MRA) フェールオーバー

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応	対応	対応	対応

Jabber は、電話サービスの接続された状態を維持するために、Expressway-E、Expressway-C、および Cisco Unified Communication Manager (Cisco Unified CM) ノードフェールオーバーをサポートするようになりました。

外出中

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応	対応	対応	対応

Exchange アカウントが自動応答（不在）に設定されている場合、アカウントプロファイルのステータスに不在と表示されます。この機能には、Cisco Unified Communications Manager IM & Presence サービス、リリース 14.0 が必要です。

詳細ログをローカルデバイスに保存

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	対応	対応

詳細ログの有効化、ログ数の定義、ログの消去、およびレポートオプションの制御が可能です。

詳細ログモードを有効にするには、[UserEnabledDetailedLogging] パラメータを true に設定します。デフォルトは false です。

Jabber モバイルでユーザに表示されるオプションを制御するために、次の 2 つのパラメータがあります。

- EnablesSendLogsViaEmail : [電子メールで送信 (Send via email)] ボタンを非表示にする場合は false に設定します。デフォルトは true です。
- SaveLogToLocal : [ログの保存先 (Save logs to)] ボタンを非表示にするには、false に設定します。デフォルトは true です。

ログファイル数を増やすには [MaxNumberOfFilesMobile] パラメータを使用します。最大は 20、デフォルトは 5 です。

ユーザは、新しい [ログの消去 (Clear logs)] オプションを使用して、ローカルデバイスに保存されたログを消去できます。

Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上

14.0.1、14.0(2) でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
対応、14.0(1)	対応、14.0(2)	なし	なし

Jabber は Webex 会議に参加するときに会議クライアントを起動するようになりました。

サポートされる Android デバイス

14.0.3、14.0.4 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
なし	なし	なし	あり

リリース 14.0.3 では、Jabber で Google Pixel 5 と Ascom Myco 3 のサポートが追加されます。

リリース 14.0.4 では、Jabber で ASUS Chromebook Flip C434 および Dell Latitude 5400 Chromebook Enterprise のサポートが追加されます。

Windows 11 のサポート

14.0.4 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
あり	なし	なし	なし

Jabber は Windows 11 をサポートするようになりました。

ゼロダウンタイム

14.0 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
あり	あり	あり	あり

Jabber は、プライマリノードへの 1 つのアクティブな接続と、バックアップノードへの 1 つの非アクティブな接続をサポートするようになりました。フェールオーバーまたはアップグレードが発生しても、ユーザーの利用が中断されることはありません。

詳細については、次のトピックを参照してください。

- 『Cisco Jabber 14.0 のパラメータ リファレンス ガイド』の「EnableDualConnections および Inactive_Connection_Activation_Timer パラメータ」。 <https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>
- この機能には、高可用性が有効になっている Cisco Unified Communications Manager IM & Presence Service リリース 14.0 が必要です。「<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-presence/series.html>」を参照してください。

EMM クライアント

これらのクライアントは、遅延リリースサイクルに従います。クライアントは、Jabber for Android および Jabber for iPhone および iPad の対応するリリース以降にリリースされます。

Intune 版 Jabber 14.0(3)

IOS 用 Intune の Jabber

このリリースには、次の機能が含まれています。

- iOS 15 をサポートするようになりました。

- IM に対応する Apple プッシュ構成 (APN) をサポートするようになりました。以前は、Intune 版 Jabber は音声通話の APN のみをサポートしていました。

BlackBerry 版 Jabber 14.0(3)

iOS での BlackBerry 向け Jabber

このリリースには、次の機能が含まれています。

- iOS 15 をサポートするようになりました。
- IM に対応する Apple プッシュ構成 (APN) をサポートするようになりました。以前は、BlackBerry 版 Jabber は音声通話の APN のみをサポートしていました。

制限事項



重要 BlackBerry 版 Jabber の以前のバージョンがインストールされている iOS デバイスに BlackBerry 版 Jabber iOS 14.0(3) をインストールすることはできません。まず、以前のバージョンの BlackBerry 版 Jabber をアンインストールしてください。BlackBerry 版 Jabber iOS 14.0(3) は、以前のバージョンからアップグレードしようとしてもアクティベートされません。

MAMAccountBinding = 1 に設定すると、BlackBerry 版 Jabber 14.0(3) で、jabber.config ファイルでの ServicesDomain および VoiceServicesDomain の使用がサポートされません。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。